

令和元年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社 ベルーナ
 代表者名 代 表 取 締 役 社 長 安 野 清
 (コード番号 9997 東証第 1 部)
 問合せ先 取締役執行役員管理本部長 松田 智博
 (TEL. 048-771-7753)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和元年 5 月 13 日に公表した令和 2 年 3 月期第 2 四半期（累計）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。なお、通期業績予想に変更はありません。

記

1. 令和 2 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正

(平成 31 年 4 月 1 日～令和元年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	87,000	4,500	4,800	3,340	34.35
今回発表予想(B)	86,222	3,863	3,296	1,678	17.35
増減額(B-A)	△778	△637	△1,504	△1,662	—
増減率(%)	△0.9	△14.2	△31.3	△49.8	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 31 年 3 月期第 2 四半期)	79,161	3,850	6,618	4,228	43.49

2. 修正の理由

令和 2 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想につきまして、売上高は概ね前回発表予想通りとなる見通しです。営業利益は店舗販売事業でさが美グループホールディングス(株)が催事での販売手法見直しに取り組んでいることによる受注減の影響等や、(株)BANKAN わものやの受注が好調で費用が先行したこと等により、またプロパティ事業で昨年度オープンした海外ホテルにおいて稼働の立ち上がりが遅れ、売上が予算を下回ったこと等により前回発表を下回る見通しです。また経常利益と親会社株主に帰属する四半期純利益は主に為替関連損益の影響により前回発表予想を下回る見通しとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、現在精査中であり、業績予想の修正が必要となれば速やかに開示させていただきます。

BELLUNA

※この資料に記載されている業績等の予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上

この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
株式会社ベルーナ 経営企画室 (TEL 048-771-7753)